

グループ法人導入・地域導入に対応

医療・介護連携を支援する “クラウド型 共通患者カルテ”

200以上の
施設が導入



他職種
グループチャット
搭載

直感的な
操作ができる
UI/UX

介護連携
機能の搭載

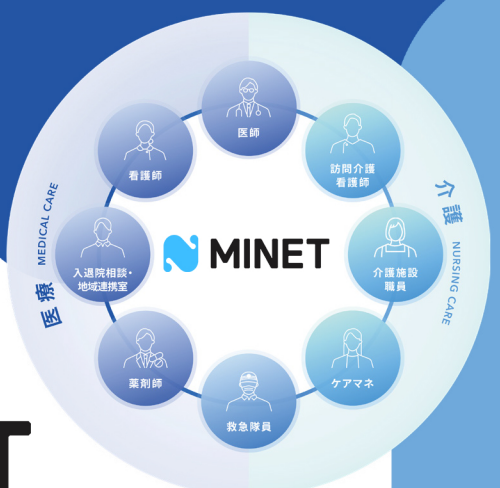
リーズナブルな
費用体系

1コミュニティ・1患者・1カルテで、
情報連携のワークフローが変わる。

効率的な連携で現場の業務負担を軽減



動画はこちら



医療機関・介護施設における、“多職種・他施設連携”の問題を解決

BEFORE

- ・ 院内外からの確認や指示依頼に逐次対応し、非効率が発生。
- ・ 救急患者受入時も最低限の情報が不足し、後日の電話・FAX対応が必要で手間と負担が大きい。

医師

 MINET



AFTER

- ・ 緊急性がそこまで高くない連絡はグループチャットを活用し、**電話・メール・書類やりとり回数を大幅削減**。
- ・ 患者の医療・介護情報に即時アクセス可能となり、**情報取得時間が半減**し、迅速かつ適切な医療提供が実現。

BEFORE

- ・ 転送・転院・入退院・逆紹介時は多職種・他施設連携が頻繁に発生。問合せ対応や書類送付、CD-R書込みなどに多くの時間を費やす。郵送や手渡しのケースもあり、手間と負担が大きい。
- ・ 業務停滞や誤送信リスクも懸念。

看護師・入退相談

 MINET



AFTER

- ・ MINETが情報を自動集約し、迅速な医療提供が可能に。患者1人あたり**30%以上の連携業務時間の削減**。
- ・ グループチャット活用で電話・FAXを削減し、入退院調整も円滑化。
- ・ 画像・動画共有で医師への報告精度向上。**文書管理の負担や紛失リスクも低減**。郵送作業や移動負担が軽減。

BEFORE

- ・ 複数ツールの導入により、二重課金・二重入力・情報漏れが発生し、コストや運用面で非効率。
- ・ チャット利用時の個人情報記載によるセキュリティリスクが懸念。
- ・ 書類の郵送や手渡しで手間や移動コストが増大。
- ・ オンプレサーバーの多用により、災害時のBCP対策が不十分。

総務課

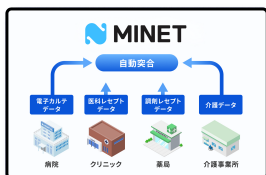
 MINET



AFTER

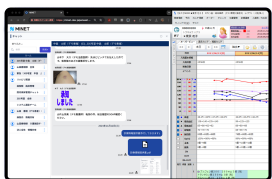
- ・ 複数の有料ツールをMINET機能に統合し、文書管理機能で**移動コストや郵送料が削減**。ICT活用で診療・介護報酬の加算も実現し、効率化。
- ・ セキュアな情報連携で個人情報漏洩リスクが低減、バックアップ機能でBCP対策も強化。
- ・ MINETで情報を自動集約・統合し、電話・FAX・郵送の手間を削減。**個人情報マスキングや誤送信リスクも解消**。

MINET(ミネット)の多様な機能のご紹介



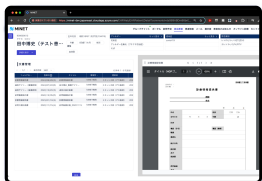
01 自動名寄せ

MINETは、新規患者のマスタ登録以降は同一患者情報を自動で名寄せする仕組みとなっています。



02 ビューアーチャット

MINETグループチャットは可動型ビューワーであり、検査グラフなどを背景に表示したままチャットができるため、コピー・ペーストや画面切替が不要です。



03 文書管理

患者ごとに文書を登録・管理でき、種別ごとに時系列で整理されます。



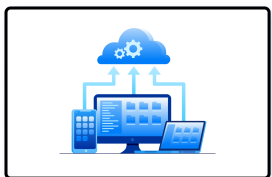
04 オンラインカンファレンス

MINET上で直接 MINET参加ユーザー向けに多職種カンファレンス用のURLを送付し、複数人でオンラインカンファレンスを実施いただけます。



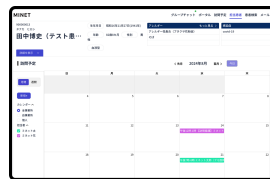
05 介護システムとの自動出力連携(オプション)

電子カルテや調剤レセプトコンピュータだけではなく、介護システムとも自動出力連携が可能です※。



06 定期バックアップ

MINETに集約された情報は定期的にバックアップされます。



07 共通カレンダー

在宅患者の訪問スケジュールを各施設で共通管理できます。



08 リスクチェック

重複検査・重複投薬・多剤投与について、結果を表示します。

項目	内容	確認済	未確認	未入力
重複検査	重複検査	☒	☐	☐
重複投薬	重複投薬	☒	☐	☐
多剤投与	多剤投与	☒	☐	☐
重複検査	重複検査	☒	☐	☐
重複投薬	重複投薬	☒	☐	☐
多剤投与	多剤投与	☒	☐	☐
重複検査	重複検査	☒	☐	☐
重複投薬	重複投薬	☒	☐	☐
多剤投与	多剤投与	☒	☐	☐

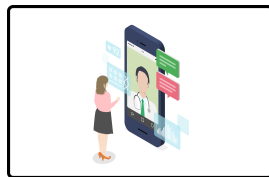
09 閲覧権限設定

施設別・職種別・ユーザー別に閲覧できる情報の範囲を変更することができます。



10 マスタ管理

職種・ユーザー・検査項目・フォルダ・文書テンプレートなど、多様なマスタの設定を管理できます。



11 患者ビデオ通話

MINETから直接、患者のSMSまたはMINET PHRアプリ(オプション)にビデオ通話用URLを送信し、ブラウザで患者とビデオ通話が可能です。

詳しくはWEBサイトへ



MINET(ミネット)の特徴

POINT 01

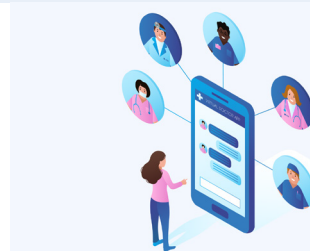
他施設・多職種連携 (Communication)

充実したコミュニケーション機能

グループチャット・メール・掲示板の標準搭載やオンラインカンファレンスなど、多様なコミュニケーションを支援します。

特定患者のルームをつくり他施設・多職種間でシームレスなやりとりをしたり、グループ共通のイントラネットとしてご利用いただいたりもできます。

各種ガイドラインに沿った万全なセキュリティ環境のため、安全・適切に患者情報をやりとりいただけます。



POINT 02

操作性 (Operability)

現場の声を反映したUI/UX

ユーザーが「迷わない、惑わない、面倒がない」ことをコンセプトに設計しており、PCに慣れていなくても直感的に欲しい情報に素早く辿り着けます。

介護情報画面では、テンプレートを備えており、入力の手間を最小化します。

情報登録も数クリックで可能な仕組みになっています。

ックで可能な仕組みになっています。



POINT 03

連携性 (Interoperability)

介護システムとの自動出力連携

電子カルテや調剤レセプトコンピュータだけではなく、介護システムからも自動での情報集約・統合が可能です※。

普段ご利用の介護システムに記録した情報がMINETに自動で集約されて名寄せのうえ、他施設からでもMINETで介護情報を参照可能です。

※連携できる介護システムについてはお問い合わせください。



患者アプリとの相互連携

オプションの患者向けMINET PHRアプリでは、患者は自身が受けた検査の結果や処方情報をアプリから確認可能です。

アプリで登録されたバイタル情報・食事記録・服薬状況等は医療従事者側もMINETからリアルタイムで確認できます。加えて、キャッシュレス決済、医療従事者-患者でのビデオ通話など、豊富な機能備えています。

また、電子カルテがMALLの場合、患者はアプリで予約日の確認や、院内での待ち人数の把握が可能なため、患者の医療体験の向上に貢献します。

POINT 04

工夫価格 (Reasonable)

リーズナブルな費用体系

継続してご利用いただくために重要な費用においては、導入・ランニングのいずれも業界最安価格で提供しています※。

また、持続可能だからこそ、利用継続率は99%以上で業界最高水準です※。

※当社調べ。



お問い合わせ | 株式会社 メドレー



<http://pcmed.jp/minet/>



minet@pcmed.jp

MINET

